



奈良県 JET 青年連絡協議会第 40 回イベント 「はやま国際交流の森」

2012年10月13日(土)、奈良県 JET 青年連絡協議会(Nara JETNet)は奈良県野外活動センターとの共催で、第40回目のイベント「はやま国際交流の森」を開催しました。Nara JETNet とは、国際相互理解を深めることを目的として、国際交流事業の企画と運営に取り組んでいる団体です。奈良県庁で勤務している国際交流員(CIR)3人が委員で、奈良県の JET プログラム参加者がメンバーになっています。今回のイベントは小学四年生以上の子どもたちを対象として行われ、17名の子どもたちと36名の JET 青年が、国の紹介ゲームやフィールドアスレチックなどを通じて楽しく交流しました。

当日は、11時に Nara JETNet 会長のあいさつがあり、イベントが始まりました。11時から12時20分までは、体育館で「国の紹介」が行われました。韓国やケニア、オーストラリアなど6つの国の紹介プレゼンテーションとゲームがあり、子どもたちはすぐに JET 青年に馴染んできました。特に最後のアイルランドのハロウィーンゲームで会場の雰囲気が一層盛り上がりました。

昼食後は、全員を5つのチームに分けて、フィールドアスレチックを楽しみました。14時45分までのおよそ1時間半の間、参加者の子どもたちは JET 青年と一緒に楽しくアスレチックをしながら交流を深め、よい友達になることができました。その後、ファームでチームごとに楽しい芋掘り体験をし、野外活動センターからサツマイモを一人一つずついただきました。そして、15時15分から野外活動センターが用意して下さった焼き芋の試食も行いました。楽しい交流とアスレチック、新鮮な芋掘り体験、おいしい焼き芋、すべてがよい思い出として残りました。みなさんの笑い声の中で、今回のイベントの閉会式が行われました。

今回のイベントは、参加者にとっても、JET 青年にとっても大変楽しいイベントとなりました。今回のイベントに参加した感想について、参加者のアンケートには「良い思い出になった!」、「たくさんの ALT の先生がいてたくさん話ができとても楽しかったです。又、参加します。」、「今日来てまた来たいと思った。又、みんなと会いたい!」、「芋掘り体験で20個以上とれたのが嬉しい!」などのコメントがあり、今回のイベントで十分楽しめたようでした。参加した JET 青年からも「楽しかった」などのコメントがあり、JETNet の良さを改めて認識することができました。これからも毎回参加者を楽しませることができるよう頑張ります。

協力して下さった奈良県野外活動センターと参加者の皆様に改めて感謝の言葉を申し上げます。

